

アル・アクサ洪水第334日目：イラン：我々の対応が迫っている | 医療システムは破壊された | イスラエルの新しい世論調査

The Palestine Chronicle, 2024年9月4日、脇浜義明訳、田中一弘補訳



Israel continues to carry out massacres against Palestinian civilians in Gaza. (Photo: Mahmoud Ajjour, Palestine Chronicle)

主要事項

*ロイター通信によれば、ノルウェーの政府系ファンド（年金基金など）は、倫理政策新解釈を採用してイスラエルから投資を引き上げるかもしれない。

*イスラエル軍はガザ回廊南部のラファ市の北西部地域を砲撃している。

*イスラエル紙ワラは、イスラエル軍がジェニン難民キャンプへの軍事行動の期間を延長する決定をしたと報道。

*ガザ保健省によれば、10月7日より続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は40,861人、負傷者は94,398人になった。

最新情報

9月5日 06:45am

*アル・ジャジーラ：イスラエル北部の上ガリラヤのイフタハでロケット弾発射の警報サイレンが鳴った。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は西岸地区北部のナブルス市とアル・アイン難民キャンプを攻撃した。

*NBC（情報筋の引用）：バイデン政府は、ハマスに捕らえられている米国籍人質の家族が、イスラエルを交えずにハマスと交渉することを要求していることに関し、その要求を検討している。

*イスラエル軍：イスラエル空軍が西岸地区トゥバスの「過激派」グループを標的に3基の無人機で攻撃した。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラヒのシュハダ・アル・アクサ病院の中にある避難民のテントを標的にしたイスラエル軍の砲撃で4人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ赤新月社：西岸地区北部のトゥバスでイスラエル軍が走行中の自動車を砲撃してパレスチナ人5人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：西岸地区のアル・ファラー難民キャンプでイスラエル軍の銃撃でパレスチナ人1人が死亡した。

9月5日 12:00am

*米政府高官：交渉は複雑で、人道面とガザ停戦を中心に展開しているが、捕虜交換で合意がなければ停戦もないだろう。

*エジプト・メディア：ネタニヤフの声明は停戦提案を拒否というメッセージを先制攻撃的に送るものだ。

*ワシントンポスト：ネタニヤフの相反するメッセージがガザ停戦交渉を混乱させている。

*アルジェリア国連安保理代表：イスラエルはなおもパレスチナ人に違法な集団懲罰を科し続けている。

*イスラエル政府高官：エジプトは自国内からガザへ兵器などを密輸するトンネルを破壊した。

9月4日 11:00pm

*イラン軍参謀総長：我々はハマス指導者ハニーヤ殺害に厳正に対処する。

*国連高官：ガザの医療体制は完全に破壊された。

*米務省：イスラエルは米国提案を受け入れた。我々はハマスとイスラエルの主張の溝を埋める作業をしているが、双方がもっと柔軟になることが必要だ。

*チャンネル13：米国計画にはフィラデルフィア回廊からの撤退も含まれるだろう。

*アクシオス（ドイツ政府高官の発言として）：ドイツ政府はネタニヤフの捕虜交換を優先しない政策に不満を持っている。

9月4日 9:00pm

*カンの世論調査：フィラデルフィア回廊から引き揚げて合意することを支持するイスラエル国民は53%。

*アクシオス：米国とイスラエルの高官がヒズボラとの戦争を避ける方法を話し合った。このレバノンに関するバーチャル会議は1時間続いた。

*イスラエル軍：南レバノンから一括して30発のロケットがイスラエル北部に向かって発射された。

*ネタニヤフ：10月7日に我々はホロコースト以降最大の恐るべきユダヤ人に対する野蛮行為を経験したのだ。だから、フィラデルフィア回廊を我々が管理・支配することがこの戦争目的を実現するうえで絶対必要なのだ。

*アル・カッサム旅団：イスラエル人質のアレキサンダー・ルブノヴが、死の前に録画されたビデオの中で、カッサム旅団戦士がイスラエル軍の攻撃から私の命を守るために10回も私の身柄を移動する骨を折ってくれたと語った。

9月4日 7:00pm

*ガザ市民防衛隊：イスラエル軍のガザ市南東部のゼイトゥーン地区の民家に対する空爆で2人のパレスチナ人が死亡し、11人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：西岸地区北部のジェニンのシネマ環状交差点地区を襲撃したイスラエル占領軍に対する銃撃があった。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊北部のジャバリア難民キャンプの中にあるアル・ハワジ交差点で住民をイスラエルがドローン攻撃し、パレスチナ人1人が死亡した。

9月4日 6:30pm

*ドイツ外務省：ガザ戦争や西岸地区状況に関して軍事的解決はない。西岸地区では暴力のエスカレートの危険がある。道路や水道や家屋の破壊はテロとの戦いではない。

*レバノン保健省：わが国南部の町カブリハに対するイスラエル軍の爆撃で女性1人が死亡し、2人が負傷した。

*アル・クッズ旅団：我々はスール・シャムス難民キャンプでイスラエル軍と激しい戦闘をした。

9月4日 5:30pm

*ヒズボラ：我々はアル・マルジ国境検問所のイスラエル軍にロケット弾を発射し、直撃した。

*ヨアブ・ガラント国防相：西岸地区ではあらゆる必要手段を使って全力で制圧すべきである。

*エジプト大統領エル・シーシ：わが国はガザに即時停戦を望む。

*トルコ大統領エルドアン：ネタニヤフ政府の政策は中東地区と全世界を危険へ導いている。

9月4日 4:30 pm

*ガザ市民防衛隊：ガザ市北部のシェイフ・ラドワーン地区の民家にたいするイスラエル軍の爆撃で、女性3人と子ども一人を含む5人のパレスチナ人が死亡した。

*ヤイール・ラピッド：政府を変えて戦争を終えるべき時だ。

*アル・カッサム旅団：我々は死亡した2人の人質、アレクサンダー・ルブノヴとカルメイ・ガットに関するビデオを今晚7:00に発表する。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は西岸地区トゥルカームでの軍事行動を拡大し、道路をブルドーザーで掘り返して破壊するなどの破壊行為を続けている。

*チャンネル12：レバノンからイスラエル北部のガリラヤ西部のザリートに向かって5発の破裂弾が発射された。ザリート地区に着地した砲弾があったが、怪我人はなかった。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のヌセイラト難民キャンプの中の民家への爆撃で、女性1人と子ども1人を含む3人が死んだ。

9月4日 4:00 pm

*パレスチナ保健省：イスラエル占領軍の西岸地区での軍事行動が開始されてから33人の住民が殺害され、140人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのブルドーザーはトゥルカーム市の道路や建物を壊した。イスラエル占領軍はなおもジェニン難民キャンプの東部入口に駐留して、いくつかの建物の中で狙撃兵を配置している。

*ヒズボラ：我々はザリート兵舎のイスラエル兵拠点を砲撃し、直撃した。

9月4日 3:00 pm

*ハアレツ（連合内閣からの情報として）：ネタニヤフはすでに数週間前に停戦交渉で合意しないと心を決めていた。

*イスラム聖戦：イスラエル占領軍は西岸地区への侵攻を拡大しているが、彼らの軍事目標は達成されないであろう。

*アル・カッサム旅団：我々の戦士とパレスチナ党派の戦士はトゥルカーム難民キャンプで占領軍と銃撃戦を行い、敵を何人か死傷させた。

*ハマス：国連安保理は我々が捕らえているシオニスト捕虜について討議するために会合を開くが、その間も我々パレスチナ人に対する皆殺しが続いていることに驚きと非難の声が世界に上がっている。

*パレスチナ・メディア：ヌセイラト難民キャンプの中の住宅へのイスラエル軍の攻撃で数人のパレスチナ人が死傷した。

9月4日 2:00 pm

*タイムズ・オブ・イスラエル：イスラエルは停戦の二段階目には軍をフィラデルフィア回廊から完全撤退させるとカタールに言った。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍はガザ市南東部のアル・ゼイトゥーンへの砲撃を再開した。

*ガザ保健省：10月7日より続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は40,861人、負傷者は94,398人になった。

*ハアレツ（米政府高官の言葉として）：ネタニヤフとシンワル（ガザのハマス最高指導者）以上に我々は捕虜交換の実現を望んでいる。

*イスラエル軍ラジオ放送：9月4日朝以降合計60発のロケットがレバノンから発射された。

*ヒズボラ：我々はカチューシャ・ロケットでベイト・ヒレル兵舎のサヘル大隊の指令部とディションの砲兵陣地を攻撃した。

9月4日 1:00 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は南レバノンの町クーニーン付近を爆撃した。

*ラジオ・イスラエル：レバノンからの砲撃の結果キリヤット・シュモナとその周囲でいくつかの火災が発生した。

*パレスチナ・メディア：ガザ北部のシェイフ・ザイド・タワーズ付近に集まっていたパレスチナ人を標的にしたイスラエル軍の爆撃で6人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：イスラエルの上ガリラヤとガリラヤ・フィンガーに向けて南レバノンからロケットが発射された。

9月4日 12:00 pm

*パレスチナ・メディア：ヌセイラト難民キャンプの中の民家を標的にしたイスラエル軍の爆撃でパレスチナ人1人が死亡した。

*チャンネル12：レバノンから発射された砲弾がいくつかキリヤット・シュモナ地区に着弾した。

*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍はタルクミヤ作戦¹の実行犯を援助したと見られる容疑者をヘブロン
のイザナ村で逮捕した。

*チャンネル12：イスラエル軍はガリラヤ・フィンガーのキリヤット・シュモナのキブツ住民にシェルターの近くにいるように指示している。

*パレスチナ赤新月社：西岸地区のナブルス市の南部のクスラ村を入植者が襲撃し、外国人の支援活動家2人を負傷させた。

*ヤール・ラピッド：ネタニヤフ政府が存在し続ける限り戦争は終わらないであろう。

9月4日 11:00 am

*ハアレッツ：ネタニヤフ首相は停戦と捕虜交換交渉に反対することを数週間前に決心していた。彼は「フィラデルフィ回廊から引き揚げないという主張はそのためにも効果的な方法であると思う」と説明した。

*ウォールストリート・ジャーナル：イスラエルは交渉条件のほとんどを受け入れているのに、ハマスの方が合意をしない。

*ハマス：イスラエル占領後はパレスチナ人囚人を意図的に殺害する政策を採っている。

*イランのクッズ部隊：イスマイル・ハニヤ殺害に対する我々の報復のやり方はイスラエルのやり方と異なる。その詳細は明かさない。

*カン：仲介国はイスラエル政府高官に連絡をとり、交渉で柔軟性を示すつもりがあるのかと質問した。

*ラジオ・イスラエル：イスラエルは交渉の第二段階でフィラデルフィ回廊から軍を引き上げると仲介国に言ったのはモサド長官であった。

9月4日 10:00 am

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍戦闘機がたくさん西岸地区のジェニン市とジェニン難民キャンプの上空を旋回している。

*イスラエル軍ラジオ放送：政治指導部は、政府の検事総長が国際刑事裁判所の申し立てを検討する公式捜査委員会の結成を要請していることを受けて、国際刑事裁判所の逮捕状発行を防ぐために犯罪捜査チームの発足を提案した。

*アル・アクサ・モスクのイマーム（導師）：モスクへの襲撃がどんどん激化しており、イスラム教徒の感情を挑発している³。

*イエディオト・アハロト：西岸地区の難民キャンプに爆弾が仕掛けられていて、侵攻したイスラエル軍に被害を与えた。

*アル・ジャジーラ：イスラエルは西岸地区のジェニン難民キャンプを攻めるために増強部隊を送り込んでいる。

*ベン・グヴィル国家安全保障大臣：私はハマスとの交渉を止めるべく努力している。

9月4日 09:00 am

*アル・ジャジーラ：イスラエルの上ガリラヤで、ドローン攻撃を恐れて、警報が鳴っている。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍がラファ市北西部地域に砲撃をしている。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は西岸地区のジェニン難民キャンプを激しく爆撃している。

9月4日 08:00 am

*ワラ：イスラエル軍はジェニン難民キャンプでの軍事行動の期間を延長する決定をした。

9月4日 07:00 am

¹9月1日、イスラエルのヘブロン北部タルクミヤ村で行われた抵抗作戦で、イスラエル警察官3人を射殺した事件。

²革命防衛隊の一つの部隊で、主として非正規戦争と諜報活動を担当する。

³9月3日、イスラエル占領軍の諜報機関は85歳のイマームのアクリム・サブリの自宅を襲い、彼に出頭命令を渡した。その前にも、彼がイスマイル・ハニヤがイランでイスラエルのよって暗殺されたことを悼む説教をしたことで、逮捕され、アル・アクサ・モスクへの出入りを半年間禁止された。

*イスラエル軍報道官：イスラエル軍は東部から発射されたドローンをイスラエル領空へ届く前に迎撃した。

*パレスチナ赤新月社：西岸地区のトゥルカルム難民キャンプで、イスラエルの砲撃による火災のため、8人のパレスチナ人が窒息死した。

*イラクのイスラム・レジスタンス：我々はハイファ港をドローン攻撃した。

9月4日 04:30am

*ロイター通信：ノルウェーの政府系ファンド（年金基金など）は、倫理政策新解釈を採用してイスラエルから投資を引き上げるかもしれない。

*パレスチナ・メディア：明け方イスラエル占領軍が西岸地区南部のヘブロン市を襲撃した。イスラエル占領軍が西岸地区北部のナブルス市を、市の南部にあるアル・ムラッパ検問所から出撃して、攻撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ市東部のアッダラジ診療所付近の民家を砲撃し、多数の人が負傷した。